



## 8月公民館講座について

申込みは平日午前9時から午後5時まで、公民館窓口及び電話・FAX・メールで受け付けます。

申込み多数の場合は初心者優先とし、公民館にて責任抽選いたします。また、**申込み少数の場合は、講座が中止となる場合があります。**

なお、FAX・メールでお申込みされる方は講座名、名前、住所、電話番号を必ず明記してください。

小諸市公民館（小諸市文化センター内）

電話 23-8880 / FAX 25-2224

E-mail : [bunka@city.komoro.nagano.jp](mailto:bunka@city.komoro.nagano.jp)

〈八十二文化財団教養講座〉

## 江戸時代の裁判記録を読む（貳）

— 上田藩裁判許留を中心に —

- ◇開催日 8月29日(火) 裁許留・享和期 1
- 9月5日(火) 裁許留・享和期 2
- 9月12日(火) 裁許留・文化期 1
- 9月19日(火) 裁許留・文化期 2

◇時間 午後1時30分～3時30分【全4回】

◇場所 第一講義室

◇受講料 一般3,500円/八十二文化財団会員2,000円(4回分)

◆申込み期間 7月10日(月)～7月28日(金)

## はじめてのパソコン・インターネット夏

パソコンの操作を覚えて、インターネットをはじめよう！

◇開催日 8月8・10日(火・木)

◇時間 午前9時30分～11時30分

◇場所 図書学習室

◇定員 16名

◇テキスト代 1,080円

◆申込み期間 7月5日(水)～7月14日(金)

## 女性学級共催 朗読『耳なし芳一』ほか 心に響くナレーションと朗読のプロによる

◇開催日 8月24日(木)

◇時間 午前10時～12時

◇場所 第一講義室

◇定員 20名

◆申込み期間 7月25日(火)  
～8月4日(金)



元信越放送アナウンサー  
小山菜穂子

託児付き

## 男の料理

— 夏野菜をたっぷり使ったパスタとサラダ —

◇開催日 8月26日(土)

※10月秋野菜講座も計画中

◇時間 午前9時30分～11時30分

◇場所 料理教室

◇定員 24名

◇費用 1,000円

◆申込み期間 7月25日(火)～8月4日(金)

※女性もお子様も大歓迎！



— 講師 —

鴨川知征シェフ

神奈川県出身。大学卒業後、東京のイタリアンレストランにて学ぶ。3年前に料理ユニット『浅間兄弟』を結成。その活動の傍ら、小諸市地域おこし協力隊として勤務。



## 夏休みこども講座

A L T (外国語指導助手) や大学生、さらに今年は海外からの来日生と一緒に All English での一泊二日の野外学習を開催します。夜にはキャンプファイヤーも行います！

◇開催日・会場 8月3日(木)・4日(金) 1泊2日 望月少年自然の家

◇集合・解散 【集合】8月3日(木) 午前8時40分 【解散】8月4日(金) 午後3時

【場所】小諸市文化センター 第2駐車場

◇対象・定員 小学3年生～中学1年生/先着30名 ※保護者の部分参加も可

◇参加条件 宿泊を伴う活動に参加できること。

※食物アレルギーがある方はお知らせください

◇参加費 2,500円

◇内容 木工クラフト・野外炊飯・キャンプファイヤー・アスレチックなど

◆申込み期間 7月4日(火)～7月18日(火)

※先着順のため、早めにお申込みください



## 楽しかった！役に立ったよ！ 講座、開催しました！

【浴衣でNOW!】 5月開講 全3回

“自分一人でも浴衣を着れたら!!”の願いに応えての講座『浴衣でNOW!!』。初挑戦でも講座終了時には10分で着付けが完了。ヤッター！



【男の料理】 6月10日(土)

尾頭付きの魚を使った豪快な料理を鍋ごと提供する楽しい料理「旬のアサリと魚を使ったACQUA PAZZA」。家族やお友達に自慢できる一品に挑戦しました。

次回は8/26(土)「夏野菜をたっぷり使ったパスタとサラダ」の予定です。

【すてきに出会ってみませんか?】 6月10日(土)

今回8回目の『すてきに出会ってみませんか?』講座。セミナー（講師：村上勝彦先生）と交流会（レストラン「Ia Comoro」でBBQ）を通して心のセンスアップを果たし、自分自身とすてきに出会えた皆さんでした。今年度の第2弾は、9月開講予定です。



## 第24回 小諸・藤村文学賞 《作品募集》



- 作品内容 作品ジャンルは、エッセイ（随筆）に限る  
※高校生・中学生は、日常の生活体験に自分の思いや考えを表現した内容とする
- 募集対象 一般の部／高校生の部／中学生の部
- 入選作品 最優秀賞：1名／優秀賞：2名／佳作：若干名（各部）
- 応募方法
  - ・400字詰め原稿用紙A 4判又はB 4判縦書き（手書きの場合、鉛筆不可）
  - ・一般の部：原稿用紙10枚程度（上限11枚）
  - ・高校生・中学生の部：原稿用紙5枚程度（上限6枚）
  - ・原稿用紙右側余白に縦書きで「郵便番号・現住所」、次の行に「氏名（フリガナ）・年齢・性別・電話番号」を明記
  - ※高校生・中学生は氏名の前に「学校名・学年」を明記
  - ・**応募作品は1人1編で、未発表の作品に限る**
  - ※入賞作品著作权は、主催者「小諸市」に帰属し、応募作品の返却はいたしません
- 賞状・賞金
  - 一般の部：賞状及び副賞（賞金）
  - 高校生・中学生の部：賞状及び副賞（図書カード）
- 締切日
  - 一般の部：**平成30年1月31日(水)（当日の消印有効）**
  - 高校生・中学生の部：**平成29年11月30日(木)（当日の消印有効）**

### ▼作品送付先及び問い合わせ先

〒384-8501 長野県小諸市相生町三丁目3番3号

小諸市教育委員会「小諸・藤村文学賞」事務局宛

TEL 0267-22-1700（内線2281・2283）／ FAX 0267-23-8857

生活安全委員会では、事故やけがの起こらない学校にするために、左側通行や、走っている人などに右側歩行を呼びかけています。  
図書委員会では、笑顔があふれる図書館にするために、おすすめ本ポスター作りや、



後期児童会長  
山口 晃平

## 【美南ガ丘小学校】

僕たちの学校では、「新たな気持ちで歩みだそう」美南ガ丘の伝統をつないでいこう」のスローガンのもと、12の委員会が活動を行っています。  
代表委員会では、あいさつ回りや昇降口あいさつで全校



前期児童会長  
酒井 響基

にあいさつの輪を広げていきます。

運動委員会では、なわとび集会で体力づくりをすすめたり、全校が安全に遊べるように見守りをしたりしています。保健委員会では、トイレレットペーパーや石けんの補充をし、全校が快適に過ごせるように活動しています。

給食委員会では、身支度の確認や、食缶の整理を行っています。また、全校が給食を作ってくださった方に感謝し残食を減らせるように、給食クイズラリーを行い、全校に呼びかけています。

## 「ぼくたちの学校」

おすすめ本コーナーの設置などを行い、とても評判です。放送委員会では、正確な時間放送するよう心掛けています。また、今年度は、小諸市にテレビを買って頂いたので、映像による校内放送も行っていきます。  
情報委員会では、全校のみなさんに学校内外の出来事を知ってもらうため、新聞作りと、ポスター貼りを主な仕事にしています。  
環境委員会では、木を守るため、雑紙・古紙500キログラム回収を目標に、全校に呼びかけたり、回収物の整と



ボランティア委員会で、アルミ缶集めを行い、寄付金を送って地域の人の役に立つために活動しています。  
清掃委員会では、伝統である「無言清掃」をつないでいくために頑張っています。

園芸委員会では、全校のみなさんに毎朝花を見て笑顔になってもらえるよう、昇降口前に花を飾っています。  
開校51年目の今年、全校が笑顔で過ごせるよう頑張ります。



無料

## 天体観望会

～ 夏の三大角とペルセウス座流星群 ～

小諸高原美術館では、小諸市を一望できる環境を活かし、天体観望会を開催いたします。今回は、土星と夏の代表的な星座（白鳥座・こと座・わし座）や、「夏の三大角」などの観察を行います。

■日時・場所 8月12日(土) 19時30分～21時 / 小諸高原美術館・白鳥映雪記念館

※雨・曇天の場合は、館内で星座のスライド投影

■講師 天文同好会「流天」

■対象 小諸市及び近隣の方、どなたでもお越しください。(中学生以下は保護者同伴)

■主催・お問い合わせ 小諸高原美術館・白鳥映雪記念館 TEL 26-2070

## 小諸市文化会館を 作品展示・ロビーコンサート にご利用ください



小諸市文化会館では、「作品展示・ロビーコンサート事業」を行なっています。市民の皆様には作品展示や演奏の場所を提供することにより、様々な分野の文化活動を支援するとともに、来館された方々に芸術鑑賞できる環境を整え、文化活動の活性化を図ることを目的としています。文化会館をアートでいっぱいに見ませんか。皆さまのご活用お待ちしております。

### 【対象】

- ・市内在住または市内へ通学・通勤する者及び市民が参加しているサークル・団体
- ・小諸市公民館登録団体、小諸市文化協会加盟団体

### 【使用場所】

**作品展示**：玄関ホール（展示パネル5枚使用可能）

**ロビーコンサート**：玄関ホールまたはホワイエ

### 【受付】

- ・使用日から前々月の初日午前9時より、先着順に窓口のみで受付
- ・申請書提出をもって受付完了とする

### 【期間・時間】

**作品展示**：展示可能時期は通年、展示期間は最長2ヶ月

**ロビーコンサート**：開催可能時期は4月～11月の休館日を除く9～21時まで  
開催時間は最長2時間

### 【その他】

- ・使用料は無料

※事業要項がありますので、詳しくはお問い合わせください。

▼お問い合わせ先 小諸市文化センター TEL 23-8880

## 五行歌

### 「もる五行歌の会」

話を  
聞いてもらえるのは  
嬉しい  
私もあなたの話を  
よく聴こう

前田 たま

高橋 敬三

前を見る  
横を見る  
ひたすら努力をしてみる  
世の中はどんどん変わってゆく  
なんとかついて行け

倉本 妙子

塩崎 淑子

不安の中にいる  
母  
顔を見に行くだけ  
ささやかな  
親孝行

「土蔵は壊すな」  
亡父の思いを  
守る兄  
家を継ぐ事  
ただ 重い

田沼まち子

土屋 英雄

春の空  
青青青青

「これから成人式」  
化粧と着物の孫が顔を出す  
大人への門出  
「おめでとっ」  
元旦より大きな声をかける

# 住みよい地域は生活改善から



生活改善運動は、生活の合理化・古き因習の打破など、よりよい社会の形成と、豊かな文化生活を営むことを目的に行われてまいりました。この運動は、生活の中の無駄をなくし、明るく住みよい文化的な生活づくりに貢献してきました。

小諸市公民館でも機会あるごとに「生活改善の推進」をお願いしていますが、平成22年度より**新盆見舞いの簡素化**を全地域で推進しています。

生活改善の趣旨をご理解いただき、**明るく住みよい地域**となりますよう皆様のご協力をお願いいたします。



## 生活改善申し合わせ事項から

### 1 婚儀について

- (1)会費又は祝儀は5,000円以内とする。
- (2)披露宴は簡素に行い、引き出物を出さない。
- (3)招待者は新郎・新婦を中心に、できるだけ少なくする。

### 2 祝い事について

- (1)出産・お七夜・初節句・誕生・入学等の祝儀は1,000円以内で、お返しはしない。



### 3 病氣見舞いについて

- (1)お見舞いは1,000円以内とする。
- (2)全快の挨拶は言葉又は、「はがき」で謝意を表わす。  
（「はがき」は公民館に用意してあります。1枚10円）

### 4 葬儀について

- (1)香典は、1,000円以内とする。
- (2)香典返しはしない。
- (3)葬儀の際のお見舞金はやめる。
- (4)花輪・生花・供物等は自粛する。
- (5)灰寄せは近親者を中心にして簡素に行う。
- (6)参列者には昼食は出さない。



### 5 法要について

- (1)新盆の見舞金は持たない。見舞者に記帳していただき謝意を表わす。(平成22年度より全地区で取り組んでいます。)
- (2)法事等は簡素にし、引き出物を出さない。

### 6 時間を守る

- (1)会合・行事及び儀式など開始時間は定刻に始める。
- (2)主催者側は集まりやすい開始時刻を定めるとともに終了時刻も通知する。
- (3)やむを得ず遅刻・欠席する場合は、必ずその旨を前もって連絡する。

### 7 招待等の通知

- (1)冠婚葬祭の案内状には、生活改善の趣旨を印刷する。

平成11年7月

佐久地域2市2郡生活改善委員会

(小諸市・佐久市・南佐久郡・北佐久郡)

※生活改善に関するご意見は、小諸市公民館まで。  
電話 23-8880

## アクセス方法

【小諸市 公式サイト】



お役立ちコーナー（中段左）の  
【各種様式ダウンロード】



【市民・一般】



【新盆見舞いは生活改善で  
行いましょう。】

また、小諸市公式サイトからダウンロード・印刷していただくこともできます。アクセス方法をご覧のうえ、こちらもご利用ください。

**新盆見舞い申し合わせ事項**

一 ご記帳のみいただき、新盆の見舞い金は  
ご遠慮いたします。

二 お返しは致しません。

小諸市生活改善委員会

（小諸市役所 市民課でも受取可能）  
小諸市公民館（小諸市文化センター内）では、左記の「新盆見舞い申し合わせ事項」の張り紙を用意しております。「区名」を付けて印刷することもできますので、ご利用になれる方は、小諸市文化センターまでお越しください。

**新盆見舞いについて**



No. 116

『年に一度の味噌作り』

和田区 甘利 茂雄さん



味噌作りに集まったみなさん  
(甘利茂雄さん 左上)

毎年、遠出して訪ねてきてくれる知己との、貴重なひととき。

4月上旬、甘利茂雄さん宅に、県外から友人や親類が集まります。目的は、「自家製味噌づくり」。今年の味噌を仕込むとともに、昨年度に作って1年寝かせた味噌をみなで分けるのです。テキパキと

作業を進める甘利さんですが本格的に農業を始めたのは、この10年ほどだとか。

70歳まで東京で働いていた甘利さん。上京したキツカケは、家業を息子に継いでほしいと考えていたお父さんとの大喧嘩。若き日の甘利さんの目には、どうしても農業が魅力的に映りませんでした。そんな中で上京したものの、25歳ごろまでは転職をくりかえしたそうです。

その後、コピー紙を扱う会社で40余年勤め上げて、地元小諸にもどられたそうです。いざ帰ってくると、広い農地に悩まされてしまった甘利さんでしたが、そんなとき始めたのが大豆栽培。これが、いまの味噌作りに繋がっているのです。

味噌作り最初の工程は、みなが集まる前日から始まりです。夕方から大きな寸胴鍋で、水を含ませておいた大豆をじっくりと煮込みます。中指と親指



煮込んだ大豆



混ぜるのも一苦労



創意工夫の特製機械



ここまで丸まれば、あとは扱げるだけ！

手をいれて混ぜるので、なかなか大変な作業です。最後は、1年間寝かせるための容器に移し替える工程。まず、冷ました味噌を団子状にします。そして、

で挟み、少し力をいれて潰れるくらいが丁度いい具合。次は、大豆をすり潰します。手廻し式ひき機を電動ドライバ―と組み合わせた甘利さん特製機械の出番です。機械が熱を持ちすぎないように、少しずつ煮汁も加えます。すり潰した大豆がまとまった量になったら、麴の混ぜこみ。ひきたてアツアツの中に

その味噌玉を容器めがけて投げる!! バシッという鋭い大きな音。「ストレス解消が目的」というのは冗談(半分本気)で、実は空気を抜いて保存するための大事な工程だとか。容器が味噌玉でいっぱいになったところで、表面を整えて塩をまきます。それをラップで密閉し、重しを載せて終了です。あとは1年後までじっくり待つこと。大豆次第で違う味になるため、どんな味に仕上がるか毎年楽しみにしているそうです。

最終、笑いの絶えない味噌作り。来年の今頃、きつとおいしい味噌が出来上がっているのではないのでしょうか。

公民館報編集事務局

塩川 弘太郎

小諸市文化会館 7月スケジュール

日時	開演	イベント名	主催者
1日(土)	10:20	講演「シンクロと私」メダリスト 箱山愛香	こもろシニア教室・女性学級
29(土)・30(日)	10:00(第一部) 14:00(第二部)	音楽教室発表会	ヒオキ楽器

※各イベント等の問い合わせは、主催者をお願いします。

7月予約受付日のお知らせ

- 【公民館・働く婦人の家】 平成29年9月利用予約 7月3日(月) 受付開始
- 【乙女湖体育館】 平成30年1月利用予約 7月3日(月) 受付開始
- 【文化会館】 平成30年7月利用予約 7月4日(火) 受付開始

